



#### 4 協 議

- ・ 令和3年度学校教育自己診断アンケート結果について
- ・ 令和3年度学校経営評価について
- ・ 令和4年度学校経営計画について

#### 5 諸 連 絡

次 回 令和4年度第1回学校運営協議会予定  
令和4年5月20日（金）16:00 から

#### 6 校長「閉会」の挨拶

（校長 氣賀 聡）

協議内容・承認事項等（意見の概要）

##### 1 開 会

##### 2 校長挨拶

- ・ コロナによる休校が長引き、1月の中で授業ができたのは8日間になった。
- ・ 大阪府下において、新型コロナウイルス感染症で厳しい状況にあり、約半数が休校になっている。
- ・ 入試の志願者は277名となり、コロナ不安によって、私学への志願が増えている。
- ・ 今年度の行事はコロナで開催することができず、来年度に繰り越しとなった。
- ・ 工事が終わり、トイレと外壁がきれいになった。来年度にはエアコンが新しく設置され、プールの工事も予定している。

##### 3 報 告

（1）令和3年度末の生徒状況等（学年・分掌マネジメント表から）

###### ① 教務部

- ・ オンライン授業で動画配信や、Meetによる同時相互配信などを行い、授業日に代えている。
- ・ コロナによって学校に来ることができない生徒に対して、課題配信を行い、学力の保障を行った。
- ・ 定期考査において、配慮が必要な生徒に対して別室受験などで対応した。
- ・ 臨時休業が行われるたびに、行事予定表を見直し、授業時間数の調整を行っている。
- ・ 出席簿の電子化、生徒指導と関連した体制づくりに力を注いでいる。

###### ② 生徒部（生徒指導）

- ・ 身だしなみ指導においては、各学年できめ細やかな指導を行っている。

###### ③ 進路指導部

- ・ 大学の進学率は50%に届く形で、増加している。
- ・ 一般入試に比べて、指定校推薦の数が増加している。
- ・ 英検、漢検、全員受験を行い、生徒の進路の支援を行っている。
- ・ 放課後には challenge 講習を行い、入試に向けて応用問題を行っている。

###### ④ 生徒部（自治会）

- ・ コロナによってクラブ勧誘が思うようにできず、クラブ加入率が50%に到達するこ

とができていない。

- ・市岡高校との対抗戦を介して、生徒や教員同士の交流をしている。
  - ・コロナによって行事を行うことができていないが、感染対策をしながら、行事を行っていききたい。
- ⑤ 生徒部（保健）
- ・今年度は、SC や SSW を使用する生徒の人数が多い。
  - ・学年の教員だけでなく全教員で生徒の支援を行っていききたい。
  - ・教員減による清掃担当教員が足りず、清掃日やクラスの指定を行うなど、工夫を行っている。
  - ・食堂にアクリル板を設置し、コロナの感染対策に努めている。
- ⑥ 総務部
- ・図書だよりや、本の紹介などを行い、図書館運営に尽力している。
  - ・貸出数が50冊を超える生徒がおり、表彰を行った。
- ⑦ 3学年
- ・9割以上の生徒が進路決定しており、残りの生徒は一般入試後期に対して取り組んでいる。
- ⑧ 2学年
- ・コロナによる行事の繰り越しなど、影響を受けている。
  - ・修学旅行の行先を沖縄から北陸に変更し、バスの人数縮小など感染対策を行いながら、実施することができた。
  - ・教員の働き方改革を重視していききたい。
- ⑨ 1学年
- ・全員漢検、英検授業を行い、2月25日には英検2次試験を控えているので、朝学等で合格率の上昇を図っていききたい。
  - ・challenge 講習を放課後に行い、進路を見据えた学習指導を行っている。
  - ・学校に慣れていく中で、規律の乱れが見えてきている。  
学年全体で気を引き締めることで、学校全体として良い方向に変わっていききたい。
- ⑩ 人権教育推進委員会
- ・コロナの影響で、事前学習が出来なくなった学年もあり、来年度の人権教育については、会議等で展望を設定していく。

#### 【意見】

- ・コロナ不安による欠席が多く、入試を控えた3年生の欠席が多く感じる。
- ・オンラインによって不登校の生徒が行き渋るのではないかと課題がある。  
オンラインの授業体制や、課題での学習保障などを確立していききたい。
- ・朝学の時間など、学校内での取り組みを継承していくことが大事だと感じた。

#### 4 協議

##### ○ 令和3年度学校教育自己診断アンケート結果について

- ・生徒アンケートについては、肯定値が右肩上がりとなっており、生徒と教員の信頼

関係づくりができています。

- 規律の乱れに関しても、ルールを守ることができる生徒が増加しており、普段の生徒指導の成果が出ている。
- 保護者アンケートについても、肯定意見が多い。
- コロナ禍の厳しい状況の中、よくやっていただいている。
- 今後もより良い教育活動をめざして取り組んでもらいたい。
- アンケート結果の肯定値が上がっているのは先生方の取り組みの表れである。
- 全ての項目において肯定値を上げられるような取り組みを進めてほしい。

○ 令和3年度学校経営評価について

- オンライン授業によって、ICT 機器を活用することができた。
- 進路の未決定者が減少し、大学進学率が増加している。
- SC や SSW の回数を増加させ、生徒の細かい変化に気づき、支援を行っている。

○ 令和4年度学校経営計画について

- 新型コロナウイルスの感染対策を引き続き行い、生徒の安全や学びを保障する。
- 今まで以上に進路指導に力を入れ、大学進学率の増加を図っていきたい。

【意見交換】

なし。資料をご覧ください、何かあれば、教頭まで連絡。

5 諸連絡

次 回 令和4年度第1回学校運営協議会予定  
令和4年5月20日（金）16:00からの予定

6 校長「閉会」の挨拶

（校長 氣賀 聡）

次回の会議日程

日 時	令和4年5月20日（金）16:00からの予定
会 場	大阪府立港高等学校 会議室